



71110-XPD -K0S0 CARBON FRONT UNDER SPOILER

取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。
本書をよくお読みになり、お取り付けくださいますようお願い申し上げます。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。

お取り付けの前に

- ・ 開梱後は、構成部品表を参照し梱包物に不足や破損がないことを確認してください。
- ・ 取り付け前に、適合車種を確認してください。

〈適合車種〉

Prelude 6AA-BF1

- ・ 本製品の改造、取り付け不良、誤使用により発生した不具合や事故等について弊社は一切責任を負いかねますのでご了承ください。

製品についてのご質問やご不明な点がございましたら下記までご連絡ください。

株式会社 M-TEC 商品事業部

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

TEL. 048-462-3131 FAX. 048-462-3121

営業時間 10:00～12:00, 13:00～17:00（土日・祝日・弊社指定定休日を除く）

■ 安全上のご注意

取り付け作業者および使用されるお客様が傷害を負う可能性があることや、取り付け作業に関するアドバイスなどを下記の表示を使用し説明しています。

▲ 危険

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至るもの

▲ 警告

指示に従わないと、死亡または重大な傷害に至る可能性があるもの

▲ 注意

指示に従わないと、傷害を負う可能性があるもの

アドバイス

車両または製品の故障や破損を防ぐためのアドバイス、知っておいていただきたいこと



禁止事項

■ 取り付け作業者および使用されるお客様へのご注意

▲ 警告

- ・カーボン フロント アンダー スポイラーが事故や接触により破損や変形した場合は、ただちに交換するか取り外してください。そのままの状態での走行は、事故発生の原因となる恐れがあります。

アドバイス

- ・本製品の取り付け、純正部品の取り外しおよび取り付けは、サービス マニュアルと本書に従ってください。また、作業はホンダ ディーラーや自動車整備工場で行ってください。
- ・作業環境として20℃以上の温度を保ち、ほこりのたたない場所での作業を推奨します。
- ・両面テープの接着不良を防ぐため、取り付け後24時間は、雨・水などで濡れないようご注意ください。
- ・カーボン フロント アンダー スポイラーの取り付けによってバンパー部の地上高が低くなり、縁石、駐車場の車止めや段差等の通過の際、カーボン フロント アンダー スポイラーを擦る恐れがありますので、十分注意して運転してください。
- ・自動洗車機での洗車は避けてください。カーボン フロント アンダー スポイラーに無理な力が加わり、破損の原因となる恐れがあります。
- ・定期的に両面テープの剥がれがないことを点検し、取り付け状態を確認してください。

■ 構成部品表

No.	部品イメージ	部品名称	数量	備考
①		左フロント アンダー スポイラー	1	
②		右フロント アンダー スポイラー	1	
③		ラバー スパースー	2	
④		WEB取説ご案内シート	1	

■ 必要工具/用具

- ・ クリップ リムーバー
- ・ イソプロピル アルコール
- ・ ウェス
- ・ マスキング テープ

■ 車両部品の取り外し

アドバイス

- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

1. 車両をリフト アップまたはジャッキ アップする。(サービス マニュアル参照)

▲ 危険

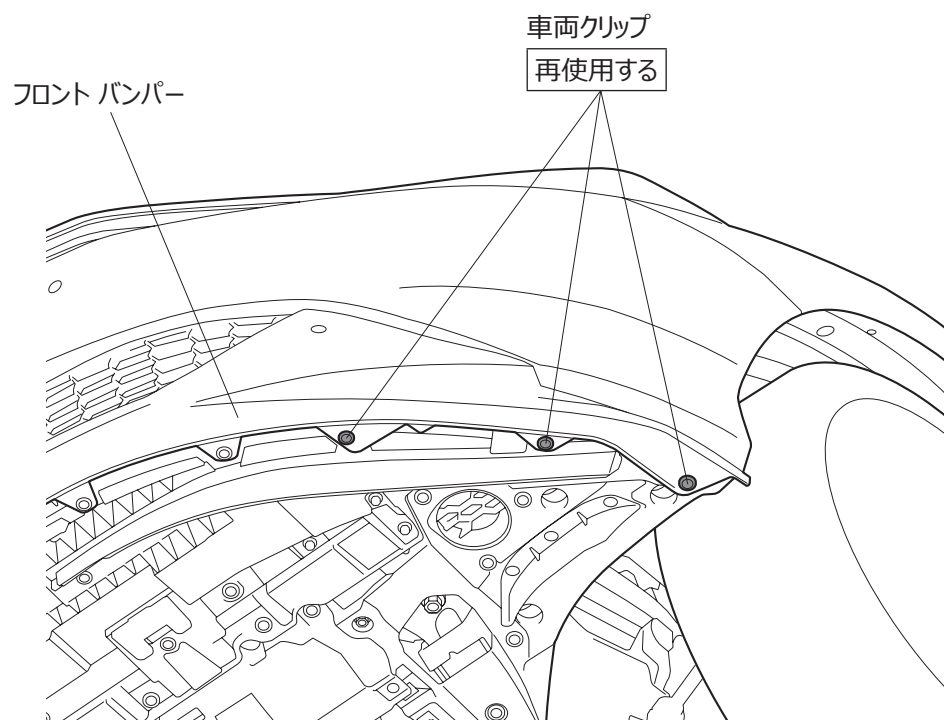
- ・ ジャッキ アップの際は、リジット ラックを使用し、車両が安全な状態であることを確認すること。

2. 車両クリップを取り外す。

アドバイス

- ・ 車両クリップは再使用するため、紛失や破損に注意すること。

〈下面図〉



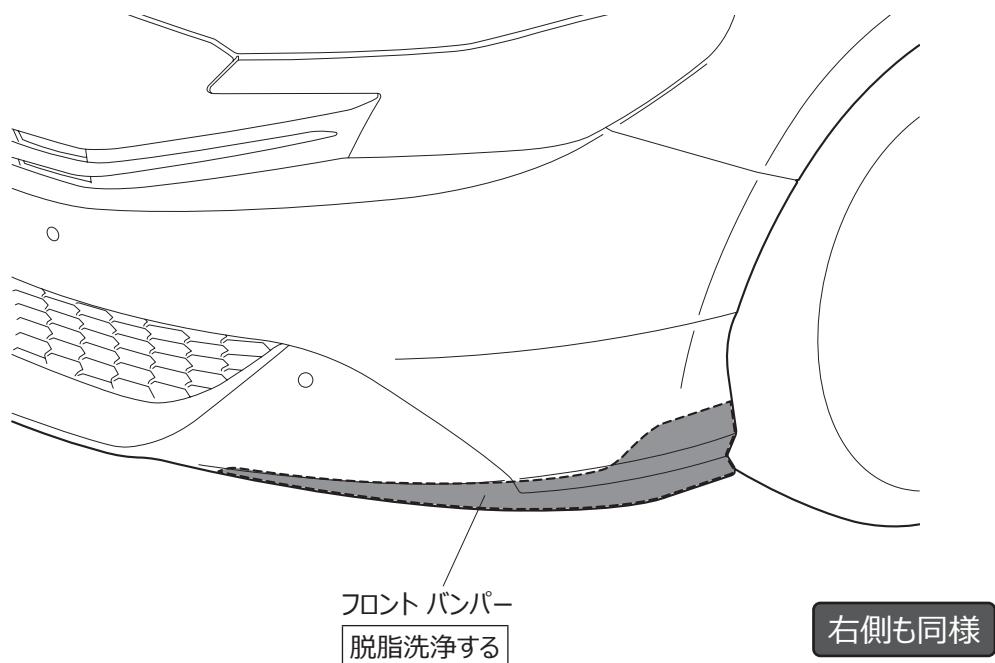
右側も同様

■ カーボン フロント アンダー スポイラーの取り付け

アドバイス

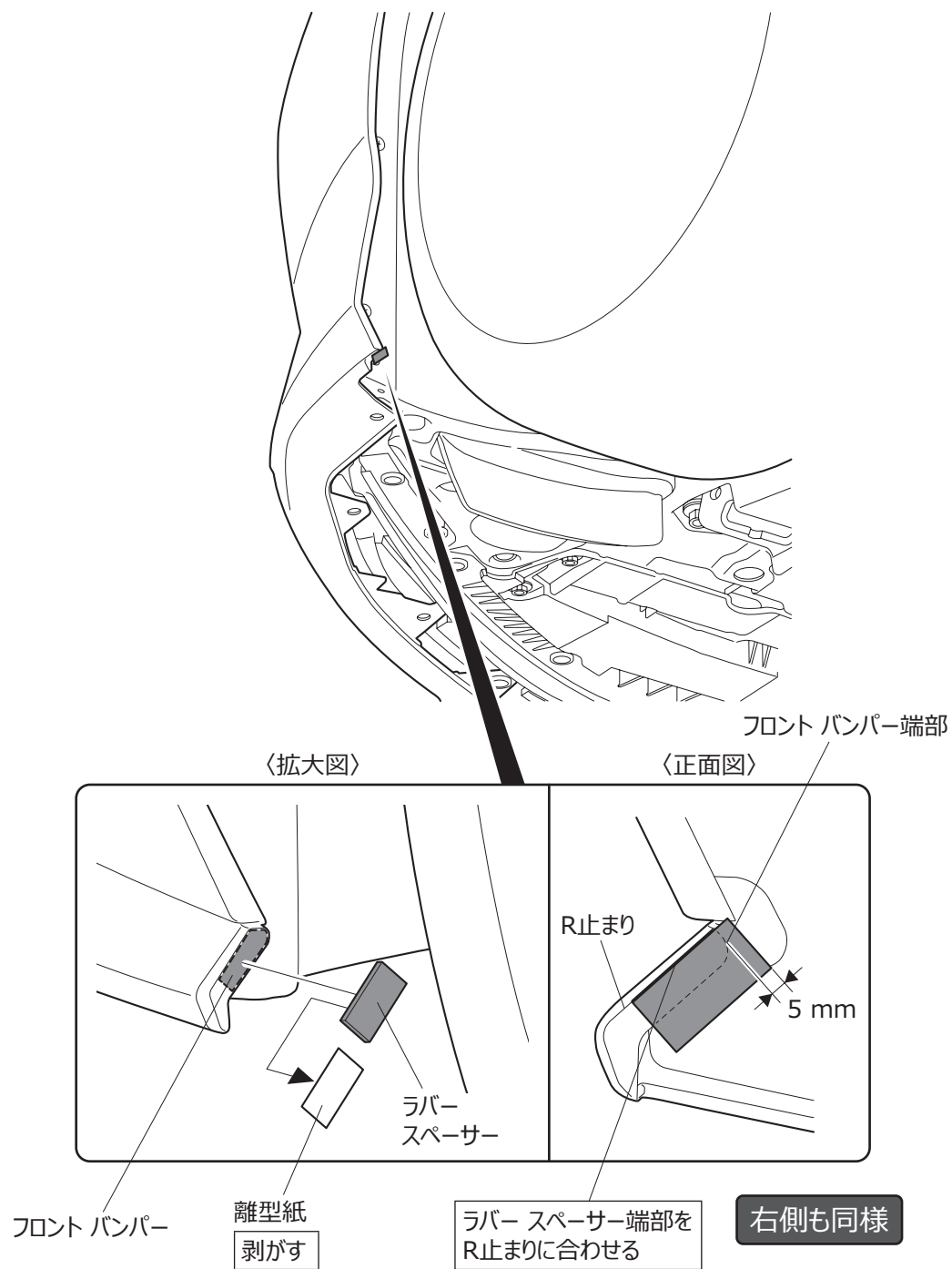
- ・ 作業は他の人に保持してもらいながら行うこと。

3. フロント バンパーを脱脂洗浄する。



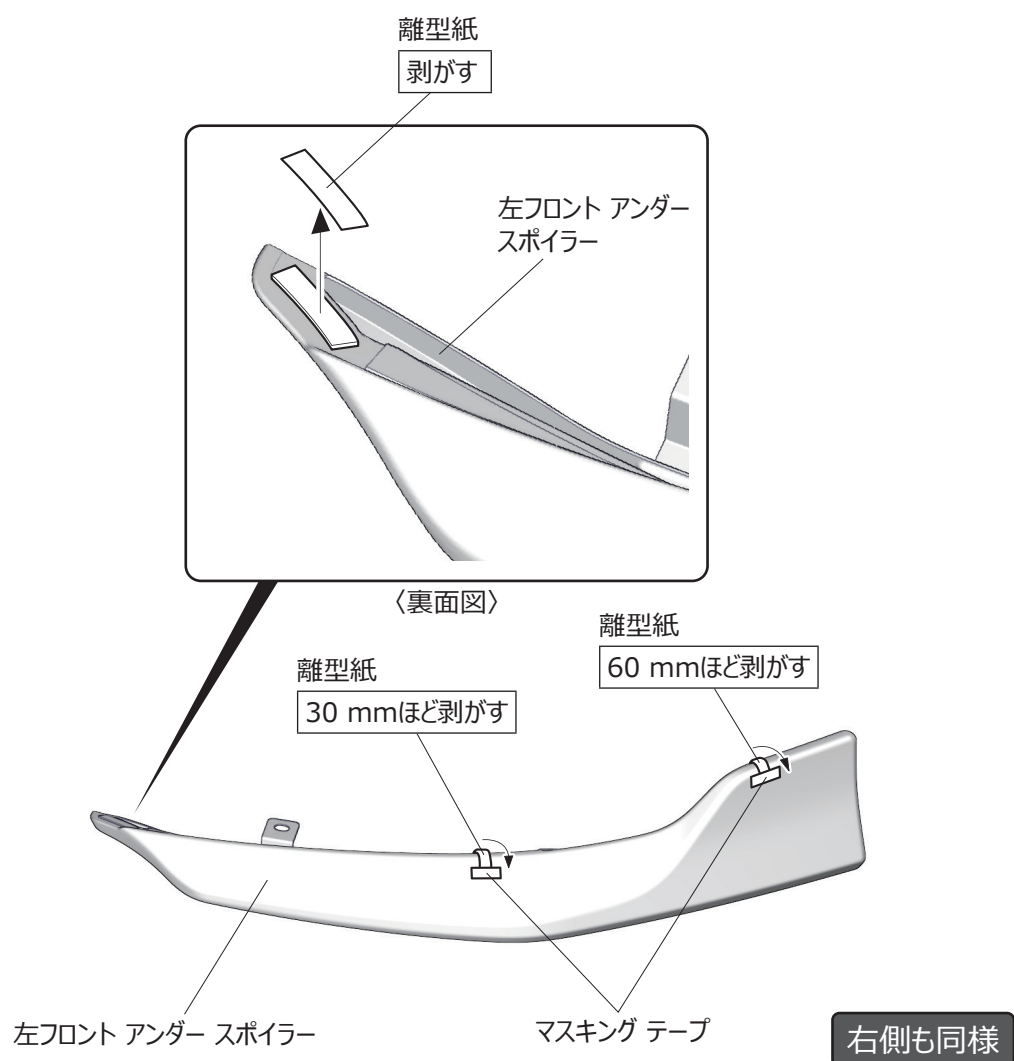
4. ラバー スパースーをフロント バンパーに貼り付ける。

〈下面図〉



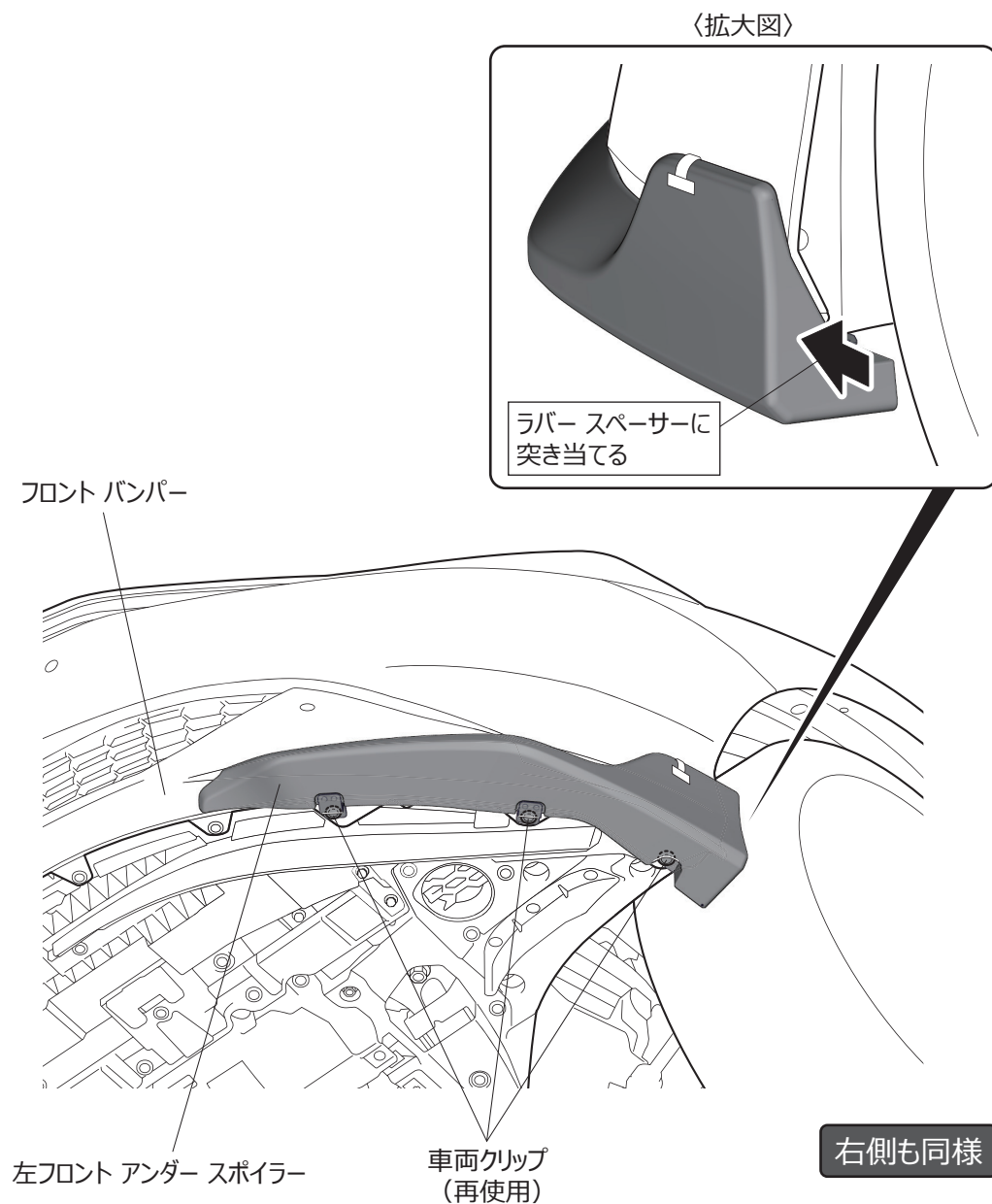
5. 左フロント アンダー スポイラーの離型紙を仮留めする。

6. 左フロント アンダー スポイラーの離型紙を剥がす。



7. 左フロント アンダー スポイラーを車両に仮固定する。

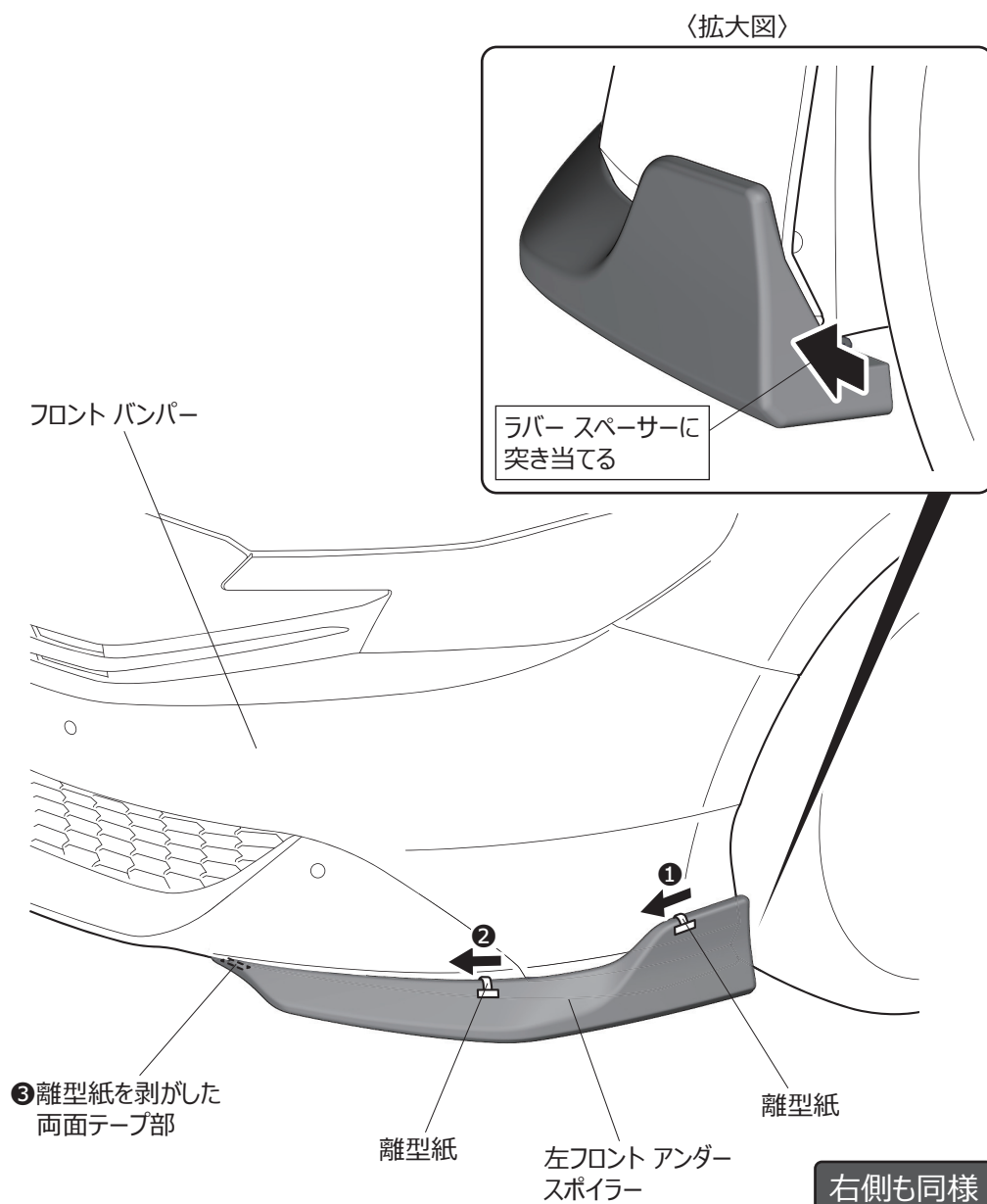
〈下面図〉



8. 左フロント アンダー スポイラーをフロント バンパーに圧着する。

アドバイス

- ・ 接着力を向上させるため、両面テープ貼り付け時には作業環境温度が20℃以上の状態で行い、温度が低いときには、両面テープまたはボディをドライヤー等で温めてから作業を行うこと。その際、部分的に温め過ぎると熱変形する場合があるため注意すること。
- ・ 図に示す方向および順番で離型紙を剥がし、圧着すること。
- ・ スポイラーの浮きや剥がれの原因となるため、両面テープの圧着作業は十分に行うこと。



9. ラバー スパースーを剥がす。

10. 取り付け状態に不良がないことを確認する。

11. 車両をリフト ダウンまたはジャッキ ダウンする。